

【 臨床研究に関する情報の公開 】

糖尿病・内分泌代謝センターを受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対する
ご協力のお願について

項 目	内 容
1. 研究課題名	糖尿病患者の予後に与える因子の解析
2. 研究の対象者	2008年3月1日から2023年3月31日の間に、当院の糖尿病・内分泌代謝センターにおいて治療を受けられた方
3. 研究期間	令和3年6月1日 ～ 令和5年3月31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 糖尿病・内分泌代謝センター 研究責任医師：糖尿病・内分泌代謝センター部長 浜本 芳之 共同研究機関：なし 資料・情報提供機関：なし
5. 本研究の意義・目的	糖尿病患者においてはその合併症が残りの健康寿命に強く影響を与えることが示唆される。医療および医療経済学的側面から、残りの健康寿命を延長することが強く望まれる。そこで今回、多数の糖尿病患者を抱える当院で、糖尿病患者の寿命および健康寿命に影響を与える因子を解明することで、今後の治療改善に役立てるための基礎資料とする。
6. 研究の方法	電子カルテ上で、余命および残りの健康寿命に影響を与えると考えられた因子とその関係を検討する。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	電子カルテ上の性別、年齢と検査値（血液生化学検査、体液量検査）および加療内容（使用された内服・注射薬）とイベント（死亡およびQOLに影響を与える事象の発症を指す）の発生日
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研究用パソコン内にデータとして保管し、施錠可能なデスクにおいて保管管理する。廃棄については、研究発表後5年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータを消去したことを確認する。
9. 個人情報の保護について	情報収集には診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で、公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや資料を提供したくない場合は11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出下さい。お申し出頂いても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 糖尿病・内分泌代謝センター 松城 真里
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 糖尿病・内分泌代謝センター 松城 真里 電話：06-6458-5821（代表）